

活動名:災害派遣医療(DMAT 派遣)

関係部局:医学部附属病院

◆◆第1隊◆◆

代 表 者:酒井智彦(高度救命救急センター 助教(医師))

チームのメンバー:阪大 DMAT

松岡真矢(高度救命救急センター 看護師)

木村圭吾(医療技術部 臨床検査技師)

河内孝仁(医療技術部 特任医療技術員(救急救命士))

具体的な活動内容:

- ・1月10日夕方に到着し、石川中央 DMAT 活動拠点(石川県立中央病院に設置)において、酒井医師が本部長業務の引き継ぎを受けた。
- ・主なミッションは、被災した能登地域の入院患者、高齢者施設入所者等を比較的被害の少ない金沢地域に移送するための調整で、近畿ブロックから参集した約30隊のDMAT隊がこれにあたった。
- ・本部(DMAT活動指揮、搬送調整、搬送指揮(搬送班を含む)、通信・記録、情報分析)、病院支援指揮所(メディカルチェックセンターMCC)、一時待機ステーション(能登地域の高齢者施設入所者で受け入れ先が決まっていない方の一時待機場所)での業務の割り振りを行った。石川県立中央病院の負担軽減にも貢献した。

(病院出発:1月9日20:30 病院帰着:1月14日20:40)

活動期間 1月10日17:00~14日14:30 撤収

◆◆第2隊◆◆

代 表 者:入澤太郎(高度救命救急センター 講師(医師))

チームのメンバー:阪大 DMAT

梅林寛人(CCU 看護師)

池田浩子(高度救命救急センター 看護師)

安田公美子(薬剤部 薬剤師)

具体的な活動内容:

- ・いしかわ総合スポーツセンター内に設置された一時待機ステーションで活動した。被災地域からヘリや陸路搬送車で搬送されてくる高齢者を一時的に集約し、被災地外の施設に入所させるまでの間、管理するミッションを負った。
- ・メディカルチェック、受け入れ手続き、夜勤帯を含めた有症状者への緊急対応、医療機関への搬送調整、搬送など多岐にわたる業務を展開した。
- ・阪大 DMAT は副本部長業務(入澤医師)、夜勤対応、各部署のサポート、現場システムの整

備と業務改善、各隊への役割の割り振り、DMAT カーによる搬送などさまざまな役割を果たした。

(病院出発：1月17日8:00 病院帰着：1月21日20:30)

活動期間 1月17日～1月21日

◆◆第3隊◆◆

代 表 者:射場治郎(高度救命救急センター 助教(医師))

チームのメンバー:阪大 DMAT

工藤享佳(高度救命救急センター 看護師)

平林美寿穂(ICU 看護師)

田中勇真(臨床工学部 臨床工学技士)

具体的な活動内容:

- ・いしかわ総合スポーツセンターに設置された「施設避難者一時待機センター」で受付部門リーダー業務を引き継ぎ担当した。珠洲市の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設からの入所者の受入れミッションを遂行した。
- ・さらに、比較的要介護度が低い(杖や車いすなどを使用しながら移動できる)入所者が最大120人生活している「サブエリア」のリーダー業務を担当した。愛知県へのバス移送ミッションを遂行した。
- ・発熱患者が増えており、1.5次避難所の災害支援ナースを支援しつつ感染コントロールを行った。新型コロナウイルス感染症、ノロウイルス感染症も発生しており、入院調整を要した。
- ・活動四日目に現地の人練りの都合で急遽、射場医師が本部長業務を担当することとなった。帰阪予定日には大雪の影響で特急が全面運休になり、次の隊の到着も遅れ、本部業務も長引いたことからオーバーステイを判断し、翌朝発で鉄道で帰阪となった。

活動期間 1月21日～1月24日

◆◆第4隊◆◆

代 表 者:中村洋平(高度救命救急センター 特任助教(医師))

チームのメンバー:阪大 DMAT

順藤瑠奈(高度救命救急センター 看護師)

平野匠(臨床工学部 臨床工学技士)

前部晴奈(医療技術部 特任医療技術員(救急救命士))

具体的な活動内容:

- ・いしかわ総合スポーツセンターの施設避難者一時待機センターにおいて、阪大 DMAT の射場隊に続き、本部部門業務を担当した。避難所や珠洲市の高齢者施設のみならず、市中病院で退院先が確保できない患者さんの一時受け入れのミッションも負うことになった。
- ・各 DMAT 隊の役割分担の決定、移送に関わる時間調整や受け入れ予定の入所者の一覧リ

ストの作成、各々の要介護度の確認とそれに応じた受け入れ先調整を行った。

- 転倒や体調不良の入所者のピックアップ、診察、受診要否判断、搬送調整を行った。体調不良者の中にはコロナ陽性もあり、ベッドコントロールも担当した。
- 行政機関(県庁、警察)や物品管理会社(阪急交通社)、薬剤師や介護士の団体代表者の訪問に対応した。
- DMAT 撤退後に現地の介護士や看護師に移管するためのマニュアル作成を手がけた。

活動期間 1月24日～1月27日

.....